

「第35回富山県民スポーツ・レクリエーション祭太極拳交流会」に 会員など約520人が集まる

5月17日（日）高岡市の竹平記念体育館で「第35回富山県民スポーツ・レクリエーション祭太極拳交流会」を開催しました。

当日は好天に恵まれ、県内各地から約520人が集まり、日頃それぞれの団体で練習してきた24式太極拳や総合太極拳のほか、剣、扇、鞭杵を使った演武が多彩に繰り広げられ、幅広く太極拳同好者同士の交流を図ることができました。

また、ジュニアによるカンフー体操や長拳、全日本武術太極拳選手権大会の代表選手やねんりんピック埼

玉大会の出場予定チームによる表演が行われると拍手による熱い声援が送られました。また、特別演武として3月に中国で開催された世界ジュニア選手権大会で銅メダルを獲得した竹澤成悠選手の槍術も披露され、日頃目にすることのない難度の高い演武には感嘆の声が上がっていました。

この大会は県内の団体が一同に会し交流を図る貴重な機会であり、和やかな雰囲気の中で太極拳を楽しみ、会員同士の絆を深めるよい一日となりました。

（富山県武術太極拳連盟事務局）



それぞれの団体が多彩な演武を披露



太極扇の集団演武



第10回世界ジュニア・銅メダルの竹澤成悠選手による槍術